

公益社団法人土木学会西部支部 講習会
「これからの時代に求められる土木技術・土木技術者」のご案内



開催趣旨

インフラ構造物の老朽化問題への関心の高まりや、2020年東京オリンピック開催に向けた大型プロジェクトの始動を受けて、土木事業の拡大が期待されています。東日本大震災の被災地の復旧・復興、除染の問題、防災・現在への対策といった国内の問題にとどまらず、途上国・新興国での人材育成、日本式インフラシステムの輸出など、わが国の建設業の国際競争力も試されています。

本講習会では、これからの時代に求められる土木技術および土木技術者のあり方をテーマとし、3名の講師をお招きし、東日本大震災から3年を迎える被災地の復旧・復興の現状および今後の課題、福島第1原発事故による指定廃棄物最終処分場の考え方、ボスポラス海峡トンネル工事における施工技術、土木技術者の姿についてご講演いただきます。年度末のご多忙の折とは存じますが、お誘い合わせの上、ご参加ください。

- 主催：公益社団法人 土木学会西部支部 講演・講習部会
- 後援（予定）：公益社団法人 日本コンクリート工学会 九州支部、公益社団法人 地盤工学会九州支部、一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会、社団法人 日本建設業連合会九州支部、一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 九州支部
- 開催日：平成26年3月24日（月） 13:30～17:10
- 開催場所：九州大学西新プラザ 大会議室 <http://www.kyushu-u.ac.jp/university/institution-use/nishijin/>
〒814-0002 福岡市早良区西新2-16-23（福岡市営地下鉄「西新」駅7番出口より徒歩約10分）
- プログラム：土木学会認定CPD（継続教育）プログラム（認定番号：JSCE13-0979、単位：4.2単位）
土木学会以外の建設系CPD協議会加盟の団体所属の方で証明書が必要な場合は、http://www.cpd-ccesa.org/unit_assent.phpよりダウンロードし、必要事項をご記入の上、当日ご持参ください。

13:30-13:35	開会挨拶	公益社団法人土木学会西部支部
13:35-14:35	講演「東日本大震災復興に寄与するコンクリート技術」 講師：久田 真 氏 東北大学大学院工学研究科土木工学専攻 教授	
14:35-14:50	休憩	
14:50-15:50	講演「指定廃棄物の鉄筋コンクリート製の遮断型相当の最終処分場建設の考え方」 講師：山田 一夫 氏 (独) 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター フェロー	
15:50-16:05	休憩	
16:05-17:05	講演「海底をわたる風～ボスポラス海峡横断鉄道トンネル～」 講師：今石 尚 氏 (株) 大成建設 技術センター 土木開発技術部長	
17:05-17:10	閉会挨拶	公益社団法人土木学会西部支部

※プログラムについては変更する場合があります。

- 聴講料：正会員 3,000円、非会員 5,000円、学生会員 無料
- 定員：200名（申込先着順）
- 申込方法：参加希望者は、郵便振替または現金書留にて参加費を払い込むと共に参加申込書（西部支部ホームページに掲載）に明記の上、下記宛にFAXにてお申し込み下さい。
銀行振込：西日本シティ銀行 赤坂門支店 普通 1134463 公益社団法人土木学会西部支部
郵便振替：01710-5-30332 公益社団法人土木学会西部支部
- 申込期限：平成26年3月14日（金）必着 ※当日受付も可能です。
入金確認後、参加証をお送りします。参加証は当日ご持参ください。
- 申込先・問合せ
公益社団法人土木学会西部支部 〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル2F
TEL：092-717-6031 FAX：092-717-6032
E-mail：jsce-w@io.ocn.ne.jp ホームページ：http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/